



新たなウイルスとの戦い～2学期始業式を迎えるにあたって～

夏休み明け一斉休校せず～文科省学校判断指針策定～8月21日河北新報朝刊

子どもの感染急増～変異株世界でまん延～8月22日（日）河北新報朝刊

夏休み明け悩む学校～感染防止強化限度も～8月23日（月）河北新報朝刊

緊急事態宮城追加～8月25日（水）河北新報朝刊

夏休み終盤、報道では連日コロナ関連の記事が掲載されています。学校として何ができるか、思案しましたが、結果これまで行ってきた感染症対策を愚直に続けることしか考えが及びません。先日の校長会議での、上野教育長先生からの「今回は新たなウイルスとの戦いという覚悟をもって臨んで欲しい」という言葉に全てが集約されています。不安な中での2学期のスタートですが、私たちの最大の使命は子供たちの安心・安全を守ること。もう一度感染症対策の原点に戻って、小野小学校の教職員一同心を一つに子供たちを迎えましょう。以下、明日の始業式でお話しする内容です。学年の発達段階に応じて補足し、先生方の言葉で命を守ることの大切さについて語ってください。

（前略）

さて、今年の夏休み。皆さんはどんな思い出ができたでしょうか。

残念ながら、コロナウイルスの影響で、出掛ける機会は少なかったと思いますが、長い夏休み、学校ではできない経験をたくさんしたことと思います。夏休みの思い出については、ぜひ、教室で担任の先生にお話しする機会を作ってください。さて、今年の夏休み。大きな話題と言えばオリンピックでした。日本の選手の素晴らしい活躍を皆さんもテレビを通して見たことと思います。校長先生も毎日選手の頑張りをテレビを通して応援していました。メダルをとった選手だけでなく、自分の力を精一杯発揮する選手の姿にたくさん教えてもらいました。

そしてもう1つ。忘れてならないのが、今回の東京オリンピックはコロナウイルスとの戦いであった、ということです。そして、その戦いは今も続いています。ここに、8月23日（日）の河北新報の朝刊があるので紹介します。

とても、心配ですが、一方、一人一人が気をつければ、ウイルスと十分に戦うことができます。それは、これまで行ってきた、マスクをつけたり、手洗いをしたりする感染症対策をしっかりと行うこと、小野小学校の皆さんがこれまで行ってきたことです。ただ、今度のウイルスとの戦いは今までよりも厳しい戦いです。

昨日、先生方で話し合い、皆さんの命を守るために、2学期のスタートは、感染症対策をしっかりとすることのできる時間の使い方をすることを決めました。詳しいことはこの後、担任の先生から説明を受けてください。

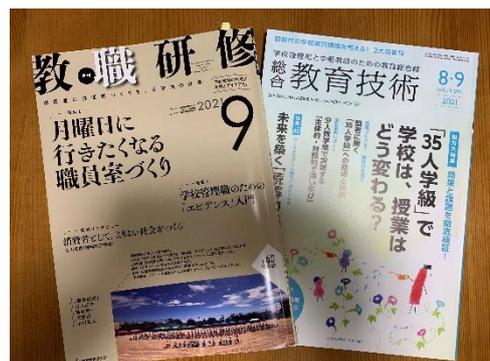
さて、最後にこの写真を見てください。

いつも皆さんが通る交差点ですが、どこか違っていませんか。

そうです。黄色い待機線がありますね。この待機線は皆さんを事故から守るために保護者の方や地域の方が協力して引いてくださいました。でも、この線があっても、みなさんが事故から命を守ろうとしなければ何の役にも立ちません。どうか2学期も一人も事故にあうことがないように過ごしてください。

ところで・・・

教職研修9月号の特集は「月曜日に行きたくなる職員室づくり」意味深な特集ですが本校はいかがでしょうか。校長室にいと、東西の職員室から絶え間なく皆さんの声や時に笑い声が聞こえてきます。そんな皆さんの様子を見てみると、両教頭先生や事務長さんを中心にそれぞれの職員室の風通しはよいもの・・・と思っています。職員室は教室の鏡。職員室の雰囲気によければ教室は心配ありません。そんな学校神話が今も生きること、小野小学校の皆さんの姿から感じています。



（文責：手代木）